

訪問支援員基礎研修

子育て家族を支えるための訪問型の支援が、年々その重要性を増しています。当法人では、一昨年に行った都内の訪問支援事業の取り組みの調査結果から研修の場の必要性を感じ、昨年度は訪問支援担当者向け研修を3回行いました。その実績を踏まえ、今年度は基礎研修として全4回の連続講座を開催します。実際に家庭に入る訪問支援には様々な困難が伴います。現場で実際に会う課題など、支援に携わる皆さまと共に考えてみたいと思います。

*全回参加の方には最終回に修了証を発行いたします。

【対 象】 新生児訪問、こんにちは赤ちゃん事業、養育支援訪問などの訪問支援員、
民生児童委員、その他 関連職種の方

【定 員】 40名（定員になり次第〆切）

【受講料】 1回 3,000円（賛助会員の方は2,000円）

※全回一括申し込みの方は特別受講料 10,000円（賛助会員の方は7,000円）

【第1回】 2013年7月7日(日) 13:00～16:45	【会場】 研究社英語センター会議室
◆ 講 義 1 「訪問支援員って何するの？」 講師：佐伯 裕子（CCAP 理事） ◆ 講 義 2 「コモンセンス・ペアレンティングをつかって ～家庭での叱り方を見た時に～」 講師：CSP トレーナー ◆ グループワーク（ロールプレイを含む）	
【第2回】 2013年9月8日(日) 13:00～16:45	【会場】 飯田橋レインボービル
◆ 講 義 「関係機関の役割の理解 ～派遣する人・支援する人の目指すもの～」 講師：片倉 昭子（CCAP 理事・臨床心理士） ◆ グループワーク（事例検討などを含む）	
【第3回】 2013年12月1日(日) 13:00～16:45	【会場】 飯田橋レインボービル
◆ 講 義 「どう関わるか ～難しい親への対応～（仮）」 講師： 豊田 秀雄（CCAP 理事・ソーシャルワーカー） ◆ グループワーク（事例検討などを含む）	
【第4回】 2014年2月2日(日) 13:00～16:45	【会場】 飯田橋レインボービル
◆ 講 義 「不適切な養育と発達障害（仮）」 講師：松田 博雄（CCAP 理事長・小児科医） ◆ グループワーク（事例検討などを含む）	

※研究社英語センター会議室：東京都新宿区神楽坂 1-2（「飯田橋駅」下車）

飯田橋レインボービル ：東京都新宿区市谷船河原町 11 番地（「飯田橋駅」下車）

【 申し込み・問い合わせ先 】

社会福祉法人 子どもの虐待防止センター事務局 FAX 03-5300-2452

TEL 03-5300-2451

2013 年 訪問支援員基礎研修

【申し込み】・・・参加希望の回に○をして下さい

■第 1 回（7/7）

■全回一括申し込み

【 名前（ふりがな） 】

【 CCAP 賛助会員（いずれかに○） 】

（1） 会員である

（2） 会員ではない

（3） 入会を申し込む

【 受講票送付先 （ 自宅 ・ 勤務先 … いずれかに○ ） 】

■ FAX（受講票の返信を FAX にて行いますので

必ず FAX 番号をご明記下さい）

【 勤務先名称 】

（ご記入の際、所属機関と所属部署名まで
お書き下さい）

■ TEL *日中のご連絡が可能な番号をお知らせ下さい
（ 自宅・勤務先 … いずれかに○ ）

【 職種 】

■ 住所 （ 自宅 ・ 勤務先 … いずれかに○ ）
〒

【 受講料払込人名 】

■ 講師への質問、実際に訪問して困った事例などを挙げてください
（4 回の研修の内、いずれかでフィードバックします）

*このたびの研修と同時に CCAP 賛助会員にお申し込み頂きますと、会員料金でご参加いただけます。
入会ご希望の方は事務局までご連絡下さい。年会費は一口 5,000 円（4 月～翌 3 月の年度制）です。